



第73期 中間報告書

平成24年4月1日 ▶ 平成24年9月30日



ごあいさつ

株主の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。ここに第73期中間報告書をお届けいたします。

第73期は3ヶ年の経営計画「デジタル5ビジョン<経営計画2011-2013>」の2期目にあたります。この計画には2つの大きな柱があります。1つは中核事業であるテレビ放送事業において「視聴率」「広告収入」の両面で業界内ポジションをさらに高めること、もう1つはテレビ放送事業以外のビジネスの層を厚くして「広告外収益」を拡大し、収益基盤を多様化させることです。この両輪こそがテレビ朝日のさらなる成長に不可欠です。

当中間期において、当社は「視聴率」で前例のない成果を上げることができました。まず4月クール(4~6月)の平均視聴率で四冠(全日、ゴールデン、プライム、プライム2)を達成しました。クールを通じての四冠は開局以来初の快挙です。また、半期の平均視聴率でも初めてプライムでトップに立ち、全日とゴールデンでも1位局と僅差の2位でした。当社のコンテンツパワーが業界トップクラスになっている表れだと自負しております。

「広告収入」では、大幅な増収を達成することができました。前年の東日本大震災の影響からの回復、「ロンドンオリンピック 2012」などの要因もありますが、高視聴率獲得の効果が確実に表れています。レギュラー番組でのタイム収入は、視聴率が好調な番組の単価上昇などで増収を果たしました。また、半期のスポット収入の民放キー局内シェアは過去20年間で最高を記録しました。

「広告外収益」の拡大に向けても着実に歩を進めました。動画配信サービス「テレ朝動画」は高成長を続けているほか、4月にCSチャンネルを2チャンネルに増やし有料放送事業の拡大に努めています。

当中間期で上げた成果に満足することなく、テレビ朝日グループがさらなる高みに立ち、株主価値をより一層高められますよう、今後も全社一丸となって努力してまいります。株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成24年12月

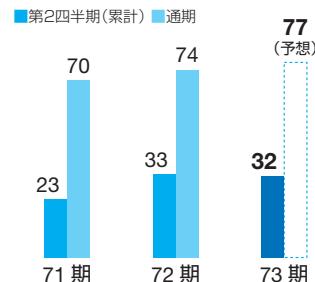
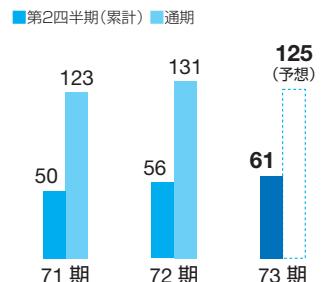
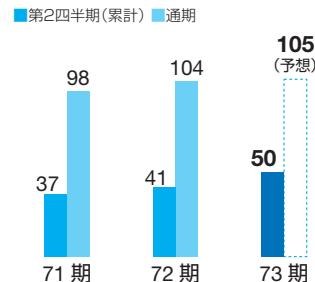
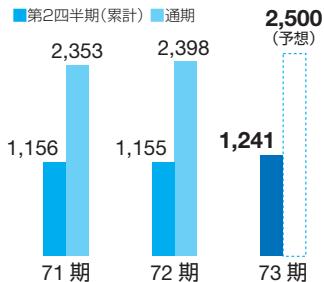


代表取締役社長

早河洋

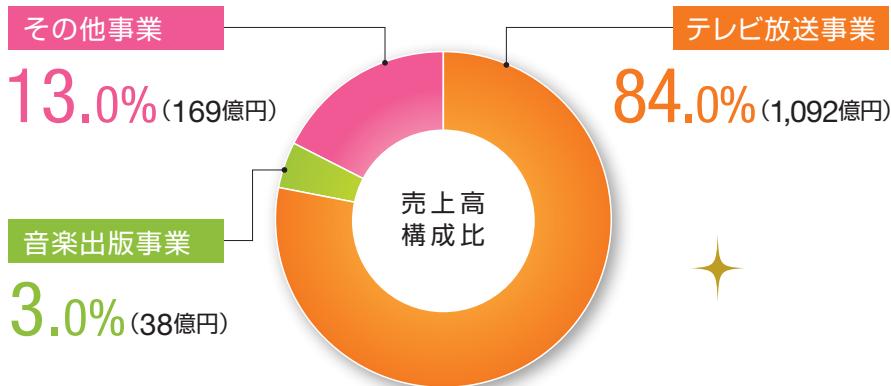
主要連結経営指標の推移

(単位：億円)



(注)予想数値は10月31日決算発表時で入手可能な情報に基づくものであり、事業環境の変動等により、予想と異なることがあります。

事業別売上高構成比



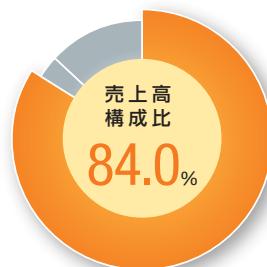
(注)事業別売上高・構成比はセグメント間調整前のものです。



テレビ放送事業

開局以来初となる

上期プライムトップを獲得!!



4月クール(4~6月)は、開局以来初となるクール平均視聴率四冠を獲得しました。続く7月クール(7~9月)も健闘し、上期は半期の平均視聴率で開局以来初となるプライムトップを獲得しました。

「もしものシミュレーションバラエティー お試しっ!!」「クイズプレゼンバラエティー Qさま!!」をはじめとするバラエティー番組や、「報道ステーション」「スーパーJチャンネル」などの報道ベルト番組、「相棒」の再放送、さらに「2014FIFAワールドカップブラジル アジア地区最終予選」や期末期首の特別番組などの視聴率がいずれも好調だったことが要因です。

なかでも、「2014FIFAワールドカップブラジル アジア地区最終予選」は、6月と9月に放送した4試合の平均視聴率が31.6%と高視聴率を獲得し、上期プライムトップに大きく貢献しました。

このような好調な視聴率を背景に、広告収入も東日本大震災の影響を受けた前年同期と比べ大幅に回復しました。

タイム収入は、「シルシルミシルさんデー」「関ジャニの仕分け∞」などの視聴率が好調なレギュラー番組や、「2014FIFAワールドカップブラジル アジア地区最終予選」や「ロンドンオリンピック 2012」「世界フィギュアスケート国別対抗戦

2012年度 上期視聴率

	視聴率	順位
全日 (午前6時~翌日午前0時)	7.5%	2位
ゴールデン (午後7時~午後10時)	11.8%	2位
プライム (午後7時~午後11時)	12.2%	1位
プライム2 (午後11時~翌日午前1時)	8.0%	1位

※ 視聴率データはビデオリサーチ調べ

2012」などの大型スポーツ番組の貢献により、大幅な増収となりました。

スポット収入は、東日本大震災の影響により低迷していた前年同期に比べ、好調に推移しました。業種別では、「サービス・娯楽」「食品」「輸送機器」などが前年同期を上回る伸びとなりました。

2013年2月1日には「開局55周年記念期間」がスタートします。期間中は大型特別番組なども予定していますので、ご期待ください。



「2014FIFAワールドカップブラジル アジア地区最終予選」



「シルシルミシルさんデー」
日曜よる6:56~



「報道ステーション」
月~金曜よる9:54~

売上高 **1,092** 億円 (前年同期比+10.9%)

営業利益 **37** 億円 (前年同期比+66.4%)

売上高の内訳

(単位: 億円)

	売上高		前年同期比	
タイム収入	451	+	34	+ 8.4%
スポット収入	446	+	38	+ 9.5%
番組販売収入	64	+	3	+ 5.7%
その他収入	129	+	30	+ 30.5%



音楽出版事業

“ソナーポケット”
武道館公演が好調!

“ケツメイシ”と“湘南乃風”の全国ツアーを開催した前年同期からの反動減はあったものの、期待のアーティスト“ソナーポケット”の武道館公演や、各アーティストの夏フェスへの参加、グッズ販売などが好調でした。

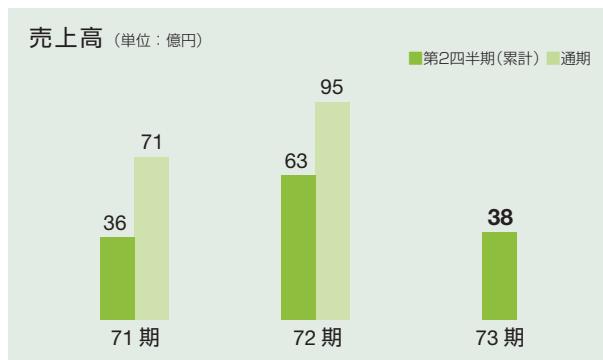
また、昨年発売した“ケツメイシ”のベストアルバムやミュージックビデオの著作権使用料も好調に推移しました。

12月には“ソナーポケット”のライブツアーも予定しています。



売上高 **38** 億円 (前年同期比△39.7%)

営業利益 **6** 億円 (前年同期比△37.1%)



ケツメイシ



ソナーポケット



≫ その他事業

CS2チャンネル運営がスタート!



その他事業では、「広告外収益」の拡大に向けて、様々な取り組みを実施しています。

●CS事業では、4月から新たに「朝日ニュースター」が加わり、CS2チャンネル運営がスタートしました。スポーツ番組やバラエティー番組など、地上波やBSとの連携を強化しています。



「ももいろクローバーZ 試練の七番勝負 episode2」 DVD-BOX 11/28 発売

- 「テレ朝動画」では、人気アイドル“ももいろクローバーZ”のオリジナル番組「ももクロChan」を制作・配信し、好評を博しています。DVDやグッズ、CSへの展開も行っており、ビジネスの拡大につながっています。
- DVD事業では、「アメトーク」がシリーズ累計出荷枚数200万枚を突破しました。
- 出資映画事業では「映画ドラえもん のび太と奇跡の島」(3月公開)や「あなたへ」(8月公開)が好評でした。



Mercedes-Benz presents

THE DARK SIDE OF CIRQUE
禁断のシルク・エンタテインメント

ルノア-ダークシルク

LE NOIR

www.le-noir.net

ルノア 検索

W.O.W.O.W. | amex live creative | tv asahi

超刺激的 12.26 wed まで

サーカス・エンタテインメント

良席僅少、お早めに!

品川プリンスホテル クラブeX

東京都港区高輪4-10-30 品川プリンスホテルアネックスタワー3F

◇1F アリーナシート: ¥8,500 ◇2F バルコニーシート: ¥8,500
 ◇1F ソファシート: ¥10,000 (ドリンク付) ◇2F VIPルーム: ¥30,000 (2名専用個室・シャンパン・軽食付)

主催: LE NOIR日本公演製作委員会 企画制作: BASE Entertainment / エイペックス・ライブ・クリエイティブ 特別協賛: Mercedes-Benz
 オフィシャルエアライン: American Airlines オフィシャルシャンパン: PIPER-HEIDSIECK オフィシャルコーヒール: BRONOS

お問い合わせ: サンライズプロモーション東京 0570-00-3337 (10:00-19:00)



四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期末	前第2四半期末	前期末
	平成24年9月30日現在	平成23年9月30日現在	平成24年3月31日現在
資産の部			
流動資産	137,027	146,501	138,323
固定資産	178,347	163,528	180,195
有形固定資産	82,296	70,582	83,549
無形固定資産	6,052	6,420	6,452
投資その他の資産	89,998	86,525	90,193
資産合計	315,375	310,030	318,519
負債の部			
流動負債	49,744	50,772	54,973
固定負債	15,073	15,266	15,014
負債合計	64,818	66,038	69,987
純資産の部			
株主資本	246,082	240,693	243,879
その他の包括利益累計額	△ 250	△ 1,420	△ 59
少数株主持分	4,725	4,719	4,710
純資産合計	250,556	243,991	248,531
負債純資産合計	315,375	310,030	318,519

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期(累計)	前第2四半期(累計)	前期
	自平成24年4月1日 至平成24年9月30日	自平成23年4月1日 至平成23年9月30日	自平成23年4月1日 至平成24年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	11,198	4,213	11,148
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 6,782	1,536	△ 15,657
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,107	△ 2,112	△ 3,197
現金及び現金同等物に係る換算差額	6	△ 2	△ 13
現金及び現金同等物の増減額(△減少)	3,314	3,635	△ 7,720
現金及び現金同等物の期首残高	48,482	56,202	56,202
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	51,796	59,838	48,482

四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期(累計)	前第2四半期(累計)	前期
	自平成24年4月1日 至平成24年9月30日	自平成23年4月1日 至平成23年9月30日	自平成23年4月1日 至平成24年3月31日
売上高	124,136	115,555	239,845
売上原価	90,910	84,719	172,812
売上総利益	33,226	30,835	67,033
販売費及び一般管理費	28,224	26,638	56,571
営業利益	5,001	4,197	10,462
営業外収益	1,204	1,626	3,091
営業外費用	91	177	428
経常利益	6,114	5,646	13,124
特別利益	—	—	182
特別損失	314	45	88
税金等調整前四半期(当期)純利益	5,799	5,600	13,219
法人税等	2,414	2,158	5,592
少数株主損益調整前四半期(当期)純利益	3,384	3,442	7,626
少数株主利益	176	138	130
四半期(当期)純利益	3,208	3,303	7,496

ホームページのご案内

<http://company.tv-asahi.co.jp/contents/IR/index.html>



当社IRサイトでは、決算短信、有価証券報告書、決算説明会資料など、株主・投資家の皆様のためのさらに詳しい情報をご覧いただけます。

テレビ朝日 IR 検索



■会社の概要

商号 株式会社 テレビ朝日 (TV Asahi Corporation)
 設立 昭和32年11月1日
 放送開始 昭和34年2月1日
 資本金 366億4,280万円
 本店所在地 〒106-8001 東京都港区六本木六丁目9番1号
 従業員数 1,217名
 当社の事業所等 本社(東京都) アーク放送センター(東京都)
 送信所・中継局(東京都ほか):BS(コロンブス)(東京都)

■役員

代表取締役社長 早河 洋 取締役 川口 忠久
 専務取締役 福田 俊男 取締役 土屋 英樹
 専務取締役 北澤 晴樹 取締役 荒木 高伸
 常務取締役 藤ノ木正哉 取締役 岡田 剛
 常務取締役 粕谷 卓志 取締役 北島 義俊
 取締役 亀山 慶二 取締役 木村 伊量
 取締役 角南 源五 取締役 武内 健二
 取締役 平城 隆司 取締役 渡辺 克信

常勤監査役 浅野 正夫 監査役 奥村萬壽雄
 常勤監査役 数内 宣尚 監査役 深山 雅也
 監査役 荻谷 忠男

(注) 1. 取締役 荒木高伸、岡田剛、北島義俊、木村伊量、武内健二および渡辺克信の各氏は、社外取締役であります。

2. 監査役 荻谷忠男、奥村萬壽雄および深山雅也の各氏は、社外監査役であります。

■株主様向け「テレビショッピング販売商品」特別優待価格でのご提供のご案内

テレビ朝日グループで通販事業を担当する(株)ロッキングライフの商品の中から、株主様を対象に、厳選いたしました商品を特別優待価格でご提供しております。

同封のパンフレットに記載の専用ホームページもご覧いただき、ご希望の商品がございましたら、パンフレットまたは専用ホームページ記載の「ご注文専用フリーコール」にお電話ください。

※ホームページでは、パンフレット掲載商品の内容をさらに詳しくご紹介しております。ホームページの商品説明を印刷して、お手許にお送りすることもできますので、下記お問合せ専用フリーダイヤルにお気軽にお電話ください。

お問合せ先

株式会社テレビ朝日 株主様ご優待

お問合せ専用フリーダイヤル **0120-532-510** 10時～18時 日曜・祝日・12/31～1/3を除く

■株式状況

発行可能株式総数 3,000,000株
 発行済株式の総数 1,006,000株
 株主数 31,743名

大株主(上位10名)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社朝日新聞社	248,649	24.72
東映株式会社	161,842	16.09
公益財団法人香雪美術館	50,300	5.00
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 大日本印刷口再信託受託者 資産管理サービス信託銀行株式会社	40,300	4.01
九州朝日放送株式会社	32,147	3.20
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	25,231	2.51
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	22,147	2.20
株式会社リクルート	21,000	2.09
公益財団法人朝日新聞文化財団	20,120	2.00
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE SILCHESTER INTERNATIONAL INVESTORS INTERNATIONAL VALUE EQUITY TRUST	19,070	1.90

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)(電話照会先)	〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 ☎0120-176-417 ※平成25年1月より郵便物送付先・電話照会先が変更となります。 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 ☎0120-782-031
(ホームページURL)	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html
公告の方法	当社のホームページに掲載いたします。 http://company.tv-asahi.co.jp/ ただし、ホームページに掲載できない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、東京都において発行する朝日新聞に掲載いたします。
上場取引所	東京証券取引所 当社の定款には次の規定があります。 定款第10条 本会社は、次の各号のいずれかに掲げる者から、その氏名および住所等を株主名簿に記載または記録することの請求を受けた場合において、その請求に応ずることにより、次の各号に掲げる者の有する議決権の総数が、総株主の議決権の5分の以上を占めることになるときは、その氏名および住所等を株主名簿に記載または記録することを拒むものとする。 1. 日本の国籍を有しない人 2. 外国政府またはその代表者 3. 外国の法人または団体 4. 上記1.ないし3.の各号に掲げる者により直接に占められる議決権の割合が総務省令で定める割合以上である法人または団体 ②本会社は、法令の定めに従い、前項各号に掲げる者が有する株式について、株主名簿への記載もしくは記録の制限または議決権の制限を行うことができるものとする。
外国人等の株主名簿への記載または記録の制限	

(注)平成24年10月1日付をもって、1株を100株に分割するとともに、1単元の株式の数を100株とする単元株制度を採用しております。



環境に配慮したFSC®認証紙と植物油インキを使用しています。